

## 地域特定課題提案に対する現状

## ○提案の内容

提案委員	木下 敏明委員
課題名	放課後児童クラブの施設充実と運営方法改善
提案理由	<ul style="list-style-type: none"> <li>・宮下の施設は手狭（広い所で）</li> <li>・運営者と自治会、支所の3者での話し合いが必要</li> </ul>
課題の内容	宮ノ下小学校の学童保育は、宮下自治会と建物を共有しており、手狭な状況であり、以前も提案した。小学校と2か所に分けて学童保育をされているが、目が行き届かないというか、人員が少ないのに2か所でやるということが行われている。学校以外の施設で学童保育をしているのは市内で2ヶ所と聞いている。どうして、宮ノ下小学校の施設を利用して単独でできないのか。学童保育の担当者は結構厳しい状況に置かれていると思うので、その改善が必要。

## ○放課後児童クラブの状況

児童クラブの状況	<p>資料1-3参照</p> <p>○市内児童クラブの施設は、学校施設（34）、専用施設（16）、公共施設（12）、民間施設（9）の別があり、計71クラブです（市学校教育課HP）。</p> <p>○市内児童クラブの施設は、学校内49（65%）、校庭・体育館がない施設13（17%）、学校敷地外にあるが、学校に近い施設10（13%）、専用施設で建物内に遊戯室がある施設4（5%）があります（市学校教育課HP摘要欄加筆）。</p>
今後の対応	専用施設でも老朽化が進めば、学校内への移転を検討することになります。また、民間施設も可能であれば学校内への移転は検討したいところです。いずれにしても余裕教室がある場合ですが、今後は普通教室の活用も視野に整備を進めていく予定です。現状では、教室等の対応が困難です。